

火元を部屋名でお知らせ。

いわみざわ
消防だより



人生のなかで、人が火災に遭遇する確率は、一生に一度あるかないかと言われています。万が一のとき、【住宅用火災警報器】は音で知らせ、あなたを守る味方になります。

メリット1 早期に覚知

実際の事例

電気ストーブに衣類が落ちて着火したが、住宅用火災警報器の鳴動により火災に気づき水をかけ消火したもの。

メリット2 人命を守る

実際の事例

深夜、就寝中に住宅用火災警報器が鳴動し起き上がったところ、家の中に煙が充満しており、熱気もあったため、寝室の窓から外に脱出し一命をとりとめたもの。

メリット3 被害の軽減

実際の事例

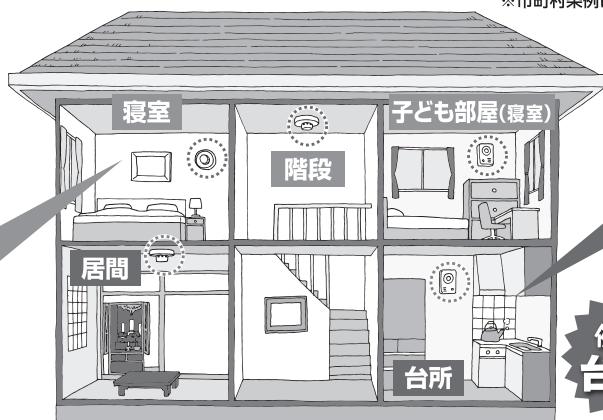
ガスこんろを使用し鍋で湯沸かし中、鍋が壁体に接近していたことで壁体の一部を焼損したが、居住者は住宅用火災警報器の鳴動で気づき、ガスこんろの火を止め、被害が最小限に収まったもの。

家のどこにつければいいの？

取り付けが義務付けられている所（寝室・階段）

取り付けをおすすめする所（台所・全ての居室）

※市町村条例により、取り付けが義務付けられている場合があります。



岩見沢市、月形町にあっては台所や居間に設置義務は課しておりませんが、火災による早期発見のためにも設置をおすすめします。



9月1日（日）岩見沢地区消防事務組合 月形支署において、消防職団員の消防技術の向上と士気高揚を図るため、ポンプ操法や小隊訓練を実施しました。



月形消防演習

幼年消防クラブ 防火・防災行事



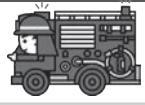
北海道セキスイハイム工業(株)岩見沢工場において地震体験を行い、スーパーセンタートライアル岩見沢店で防火ティッシュの配布をして火災予防の啓発を行いました。



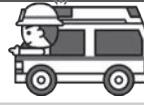
協力：岩見沢ひがし認定こども園（岩見沢地区防火委員会）

令和6年1月から令和6年8月末までの出動件数

火災件数 16件
昨年同期 19件



救急出動 2,659件
昨年同期 2,880件



救助出動 69件
昨年同期 102件



岩見沢消防団員募集中

まずはお電話を!!

0126-22-4302

消防本部 警防課 消防団係



syoubou! Iwamizawa
岩見沢消防署
ホームページ

ホームページの内容は
適宜更新しています！

岩見沢消防署

検索

<http://iwamizawa119.jp/>

編集・発行 消防本部・予防課（編集委員）**0126-22-4301**